

オンライン授業実施に おける留意点



TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

東京都立大学

東京都立大学 大学教育センター長 横田 佳之

学年暦・シラバスの変更

○学年暦について

- ・従来の15週の授業週数を変更します。
- ・1単位45時間の学修時間は必要

○シラバスの変更について

- ・学年暦の変更に伴うシラバスの更新作業をお願いします。

○授業ガイダンス資料及び学修課題の情報掲載

- ・受講希望者が授業開始前に授業内容を体験できるよう、kibacoへのアップロードをお願いします。

○オンライン授業の実施が困難な授業科目の調査

- ・第1回基礎教育部会(4/9)で調査依頼済み。回答をお願いします。

大学設置基準・メディア授業告示

【大学設置基準(昭和31年文部省令第28号)(抄)】

(授業の方法)

第25条 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 大学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

3 大学は、第一項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。

4 略

(卒業の要件)

第32条 卒業の要件は、大学に四年以上在学し、百二十四単位以上を修得することとする。

2 ～ 4 略

5 前四項又は第四十二条の十二の規定により卒業の要件として修得すべき単位数のうち、第二十五条第二項の授業の方法により修得する単位数は六十単位を超えないものとする。

大学設置基準・メディア授業告示

【平成13年文部科学省告示第51号(大学設置基準第二十五条第二項の規定に基づく大学が履修させることができる授業等について定める件)(抄)】

通信衛星、光ファイバ等を用いることにより、多様なメディアを高度に利用して、文字、音声、静止画、動画等の多様な情報を一体的に扱うもので、次に掲げるいずれかの要件を満たし、大学において、大学設置基準第二十五条第一項に規定する面接授業に相当する教育効果を有すると認めたものであること。

一 同時かつ双方向に行われるものであって、かつ、授業を行う教室等以外の教室、研究室又はこれらに準ずる場所(大学設置基準第三十一条第一項の規定により単位を授与する場合においては、企業の会議室等の職場又は住居に近い場所を含む。)において履修させるもの

二 毎回の授業の実施に当たって、指導補助者が教室等以外の場所において学生等に対面することにより、又は当該授業を行う教員若しくは指導補助者が当該授業の終了後すみやかにインターネットその他の適切な方法を利用することにより、設問解答、添削指導、質疑応答等による十分な指導を併せ行うものであって、かつ、当該授業に関する学生の意見の交換の機会が確保されているもの

著作権法第35条によると・・・

一定の要件を満たすことにより、学校その他の教育機関で教育を担当する者及び授業を受ける者に対して、対面授業のための著作物の複製や、教室に教員と学生がおり、かつインターネットでも授業を同時中継するような遠隔合同授業での公衆送信は可能。

4月14日時点では・・・

今回本学が実施する同時双方向型授業での公衆送信は権利者の許諾が必要となっています。

(オンデマンド型授業の場合でも権利者の許諾が必要です。)

しかし、平成30年の著作権法改正で創設された「授業目的公衆送信補償制度」が令和2年4月28日に施行される予定

→オンライン授業で権利者の許諾なしに著作物を利用できることに。

著作権法第32条によると・・・

以下の条件をすべて満たせば権利者の許諾を得ずに著作物を引用して利用することができます。

- ・すでに公表された著作物であること。
- ・講義のため著作物を引用をする必然性があること。
- ・引用部分とそれ以外の部分が明瞭に区別できること。
(カギ括弧等を用いたり、フォントを変更するなどをし、引用部本文等が明瞭に区別されていることが必要です。)
- ・引用部分とそれ以外の部分の主従関係が明確であること
- ・引用される分量が必要最低限の範囲内であること
- ・出所が明示されていること
- ・改変しないこと

その他留意事項

○留学生について

- ・渡日ができていない新入生へもkibacoのログイン情報は伝達済み

○合理的配慮が必要な学生への対応について

合理的配慮が必要な学生への対応として、学生の障がいの種類及び程度により、個別に配慮が必要となる場合があります。

合理的配慮が必要な学生が履修する授業につきましては、授業担当教員へ『合理的配慮を必要とする学生が履修する授業の実施について』という文書をお送りします。

当該文書には、「学生の状況」、「適切な配慮」及び「授業全般の配慮・支援事項」等、個別の配慮について記載させていただきます。

教務課教務企画係

kyomu-kikaku@jmj.tmu.ac.jp

